

Release Identification: LTC4264

2007.04.09

リニアテクノロジー、新製品「LTC4264」を販売開始

新しい PoE+アプリケーションを可能にする 35W Power over Ethernet PD コントローラ

2007 年 4 月 9 日 - リニアテクノロジーは、高電力受電機器 (PD) アプリケーション向け Power over Ethernet (PoE) インターフェイス・コントローラ「LTC4264」の販売を開始しました。LTC4264 は新しい IEEE 802.3at 規格を満たすアプリケーションや独自の高電力アプリケーションを柔軟にサポートできます。LTC4264 は、コマーシャル温度とインダストリアル温度の全範囲で規定され、熱特性が改善された 12 ピン 4mm×3mm DFN パッケージで供給されるので、優れた高電流性能を実現します。1,000 個時の参考単価は 227 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

LTC4264 を使用することにより、従来の製品との互換性を維持しながら、IEEE 802.3af 指定の 12.95W の制限値を超える消費電力の大きいアプリケーションを開発することができます。LTC4264 は 2 ペア・システム向けに最大 35W、4 ペア・システム向けに 70W を供給できます。システムにおけるターンオン・サージ電流を制御するために、LTC4264 はパワー MOSFET とセンス抵抗を備えた高精度のデュアル電流制限回路を搭載し、外付け部品を追加せずに完全な突入制御回路を実現します。LTC4264 は PoE+(P802.at)委員会の電流に関する決定事項のほとんどに準拠しています。

高精度のデュアル・レベル電流制限により、電流供給能力が制限された従来型 Power Sourcing Equipment(PSE)がデバイスに電力供給することを可能にし、デバイスが既存の規格の制限値を超えるカスタム PSE からフルパワーを得ることも可能です。LTC4264 は、市場で最小のオン抵抗値(標準 0.55 Ω、最大 0.8 Ω)をもつ Hot Swap™ MOSFET を使用して 750mA を処理できます。FET のオン抵抗が非常に低いので、デバイスの発熱によって消費される電力を最小限に抑え、全体的な効率を改善します。さらに、ユーザは通常動作の電流制限をディスエーブルし、最大電流制限値を約 1.4Aまで増加させることもできます。

LTC4264は、アクティブ"H"、アクティブ"L"両方のパワーグッド信号を備えているので、あらゆる DC/DC コンバータとのインターフェイスを簡素化できます。また、25kΩのシグネチャ抵抗、高精度低電圧ロックアウト(UVLO)機能、熱過負荷保護機能を搭載しています。外部 AC アダプタや補助電源オプションに対する継ぎ目のないインターフェイスを行うために、PD が PSE によって認識されたり給電されたりしないようにシグネチャ抵抗をディスエーブルできます。

LTC4264 の特長

- 完全な高電力 PD インターフェイス・コントローラ
- IEEE 802.3af 準拠

- 100V、750mA パワーMOSFET を内蔵
- 柔軟な補助電源オプション
- ディスエーブル付き高精度デュアル電流制限
- 相補パワーグッド出力
- ディスエーブル付き 25k シグネチャ抵抗を内蔵
- 低電圧ロックアウト
- 完全な熱過負荷保護
- 高さの低い 12 ピン 4mm×3mm DFN パッケージ

フォトキャプション: 750mA の電流制限を備えた高電力 PD インターフェイス・コントローラ

Copyright: 2007 Linear Technology

以上